

あなたの本との出会いをお手伝い……図書館便り

BOOK

No. 14

BOOK は図書館のワクワクを皆さんにお伝えるメディアです。皆さんが図書館に感じるワクワクも教えてください。知らない人に教えてあげましょう。

2014年6月20日発行 / 隔月刊
発行 & 編集 = 山形村図書館

図書館で繋がる

図書館では色んな企画をやっています。
その企画が皆さんを繋げて行きます。
本が接剤なんて……、と思う人は参加してみてください。
繋げる新企画いろいろありますよ！
見落としのないようにね！。



図書館の新企画、 順調にスタートです！

**大人も子どもも
シャボン玉に夢中！**

4月26日(土)に芝生広場で
楽しんだ、「しゃぼんだまとあそぼ
う」。50人ほどがうちの骨や焼

き網や手などを使って、ストローで
吹くのは違ったシャボン玉を満喫
しました。終わった後も、お弁当
を持ってきてピクニックをしたり…。
皆さん楽しむのが上手です(´▽`)
ちなみに「えー、今年はやもぎ

だんごじゃないの？食べ
たかったあ」という声
あり。花より団子…
というわけですな。

**ゆうゆう便
本のリストに目
がキラリ！**

4月から始まった本
の宅配サービスを、喜
んで利用していただい
ています。図書館で用
意した本のリストのほ
かに、お好みの本もリ
クエストできます。



図書館に来るのが難しい、あな
たの周りの本好きの方に教えてあ
げてくださいね。

**優雅な昼下がり
お茶とケーキと本の会**

5月22日(木) ぽぽねつとで、
新企画「ぶっく・かふえ」が開かれ
ました。9人それぞれのブックト
クで盛り上がり、時間が足りない
くらいでした。

心に残る詩

須永恵次 選 図書館を愛する会

震えるほどに共感出来る詩、あなたの
背中をそっと後押ししてくれる詩との
出会いは、きつとあなたを幸せにし
てくれる。そんな詩を求めて……。

詩人であり小説家でもあった室生犀星
の詩を紹介します。今回の詩も母親と子
供がテーマ。前回のナイさんの詩は、
母親からみた子供。今回の詩は子供(嬰
児)から見た母親。
母と子の絆は強い。

「遠い笛」 室生 犀星

虹がきらきら立つた城のなかで

ゆるい笛がつづいて

そして嬰兒はぼつかりと目をさました

白いさびしい光があつた

だが笛の音色はしなかつた

どこに母親の顔があるのか

かたがけの障子ばかりが白く見えた

よく見ると すく顔の近くに

紛う方もない母親が

きまぐれ不定期連載

図書館の風景……③

また出会えた しあわせ

「あっぱー」「あっぱー」

図書館に入るなり「あっぱっぱ」

の絵本に突進の巨くん、1歳。

ファーストブックでもらった「あっぱっぱ」

ぶ」（ながわびひろたか作 ひかり

のくに）が大のお気に入り、見

本に飾つてある絵本を見つけて「あっ

っぱ」を連呼します。

おかあさんに読んでもらつて、ご

満悦。でも絵本を棚に戻そうとす

ると、「あっぱー」（借りていく!!

※通訳モモセ）、と口をとがらせま

す。

「この本おうちにあるでしょ。」と

おかあさんに言われても「あっぱー」

（借りていく!!）と聞き人れません。

ファーストブックでもらった絵本を



図書館で見つけ、「こえ」（これ）と持つてくる1歳児は多いです。

母「これね〜。おうちにあるね〜」

子「こえー」（これ借りていく。

※通訳モモセ）

母「これ、うちにあるのとおんな

じだよ。違うの借りようよ」

子「こえー!!」

母「うちにあるつば」

子「こえー!!」（頑として聞

き入れず。）

このやりとり数回のうちに大人が

折れて、「同じ本うちにあるのに

……」とぶちぶち言いながら借り

ていくこととなります。

子どもは自分の見知ったものに出会おうとしても安心します。それが大好きな絵本ならなおさらです。

同じものがあるからいらないじゃん！は大人の理屈。子どもは同じ

だ・か・ら借りたいのですから、相

容れるわけがありませんね。

家に帰つて「ほら、おんなじじゃん」

のおとなのぼやき顔と「ほら、おん

なじ〜」の子どもの笑顔が目

に見えるようです。

「ほっとたいむ」

降そも

晴れも

素敵な

一日。



ラクガキ屋MARIU

（イラストレーター）村内在住

雨のちびレジャー・⑤

その静かな瞳で眺めてゐた
それゆゑ嬰兒は二時に悲しくなつて
こゑを上げて泣き出した

詩集「田舎の花」から

図書館の短歌、俳句の棚で川柳の本が目にとまりました。川柳は政治や社会を批判する反骨精神があり、作る人と読む人とのキャッチボールの感覚や、思わず笑いが出るものなど、俳句や短歌にない面白さがあります。笑いは脳を

私のこの一冊

前島孝夫 図書館利用者

「シルバー川柳
満員御礼編」

（みやぎシルバーネット）



刺激して老化防止によいそうです。そして大きな活字で読みやすい本です。

最近読んだ川柳の本から紹介いたします。

「女盛り」散るのを忘れ 今日も咲き

「売る人の 顔みてやめた 化粧品」

今日も明日も楽しく元気に。

4・5月の貸出ベスト10

- 1位 庭をきれいにさせる宿根草の選び方・使い方 / 山本規詔
- 2位 40代からの「太らない体」の作り方 / 瀬尾正
- 3位 アナウンサーになろう! / 堤江実
- 4位 引退しない人生 / 曾野綾子
- 5位 ケモノの城 / 菅田哲也
- 6位 その日本語仕事で恥かいてます / 福田健
- 7位 ゆるエコ / 田村紀久恵
- 8位 生活用品の危険度調べました / 郡司和夫
- 9位 1つ作って×3世代おかず / 館野鏡子
- 10位 校閲ガール / 宮木あや子

図書館からのお知らせ

◆国立国会図書館の「デジタル化資料」が山形村図書館のパソコンで閲覧できるようになりました。絶版等の理由で入手困難な資料が131万点複写もできます。お探しの資料が見つかるかも?

◆今月の図書館川柳
話題本
借りれた時は ブーム去り
川柳あららき 稔

おねえさん、おすすめ新着本



「5分後に意外な結末」シリーズ
朝読書で読み切れるお話がいっぱい。ひねりの効いた結末に、うなること請け合い。



「カ ヤブカの生誕」
蚊とみればすぐにつぶそうとしちやいますが、ちよつと待つて。体を張つて調べた「カ」の生誕をどくどく観あれ。



「満願」米沢穂信
時代も人物もまちまちのミステリー・短篇6つ。その時代の情念まで描かれ、読み応えがあります。



「ムーミンを生んだ芸術家 トーヴェ・ヤンソン」 富原真弓
ムーミンの世界が深まります。ムーミンキャラクターも大集合。あなたはいくつ知っている?



「しあわせの五・七・五」近藤勝重
「気づかず・素直で・かくしたての」ない・さつぱらんな川柳の中にこそ「生きる手がかかり」があります。



「世の中のふしぎ400」
子どもから大人まで、知りたい気持ちに応えます。これであなたも雑学王?

◆7月のお知らせ

① 耳で楽しむおはなし「語り」講座
3回に分けて計画しました。お話を覚えて子どもたちに語りませんか?

●期日：7月11日(金)・18日(金)・25日(金) / 夜7:30~9:00

●会場：山形村図書館
●講師：谷口和恵さん

*無料です。

② 読み聞かせボランティア講座

これから始めたいという方向けです。

●期日：7月1日(火)・15日(火) / 10:30~

●会場：山形村図書館

③ 絵本であそぼ!夏編

「たなはたの短冊を染めよう」 / 高野紀子の「和の行事えほん」を使って、楽しい染め紙あそびをします。

●期日：7月12日(土) / 10:00~

●場所：山形村図書館

●対象：小学生以上

●締切：7月6日(日)